



# JAあそだより



大蘇ダム(産山村)

## ■主な内容

- 台風14号被害状況
- 青壮年部研修会
- 家庭菜園コンクール
- 新米まつり・各種イベント



JA 阿蘇農業協同組合

本所 〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地387-5  
TEL 0967-22-6111 / FAX 0967-23-1088

# 台風14号(9月6日)JA阿蘇関係被害状況

(平成17年9月8日)

農作物・農業施設		植物被害			ハウス倒壊			ビニール破損		
		件数	面積(a)	被害額	件数	面積(a)	被害額	件数	面積(a)	被害額
米 (備考)	倒伏 アキゲシキ他		7,300	8,760						
	倒伏 アキゲシキ他		2,590	3,108						
	倒伏 アキゲシキ他		10,670	12,804						
	小 計		20,560	24,672						
ハ ウ ス	トマト	83	705	62,735	18	52	7,522	75	577	9,679
	ミニトマト	44	281	29,579	6	15	1,540	43	265	5,619
	イチゴ	19	109	1,683	3	7	2,164	16	127	2,207
	花	29	202	12,914	2	5	2,300	26	94	1,961
	ほうれん草	113	1,424	58,255	6	16	1,740	66	134	1,967
	チンゲンサイ	4	30	761				3	15	155
	ピーマン	7	44	500				7	44	1,463
	メロン	0	0	0				3	30	675
	なす	3	24	300				3	24	819
	すいか	3	17	0	1	2	1,015	2	15	546
	アスパラ	16	118	1,889				16	76	797
	里芋	1	6	50				1	6	105
	きゅうり	38	419	20,960				13	48	551
	小 計	360	3,379	189,626	36	97	16,281	274	1,455	26,544
露 地	大根	101	5,360	46,349						
	キャベツ		1,600	23,986						
	白菜		3,000	32,292						
	ケール		5	3,652						
	そば		7,000	579						
	ゴボウ		1,000	10,784						
	やまいも	1	20	620						
	その他	5	14	280						
小 計	107	17,999	118,542	0	0	0	0	0	0	
果 樹	栗	230	1,600	32,000						
	りんご	1	30	348						
	小 計	231	1,630	32,348						
家 畜	飼料	5	130	182						
	小 計	5	130	182						
合 計		703	43,698	365,370	36	97	16,281	274	1,455	26,544

※被害額単位は千円、冠水被害は省いています。

## 新たな食料・農業・農村基本計画に関する組織討議を行う



日本農業にとって重要な問題であり、今年開催されるWTO(世界貿易機構)農業交渉における新たな食料・農業・農村基本計画に関する取り組みをJA阿蘇としても十分に理解し、国への要望を協議し取りまとめるため8月8日、関係者120人が参加して一の宮中央支所で組織討議が行われました。

討議では品目横断的政策の対象となる担い手の選定基準(認定農業者・集落営農組織等)、経営所得安定対策・資源保全・農業環境政策の仕組みと構造、政策転換に伴う財源の確保対策を議題に意見が出されました。

特に参加者からは対象となる担い手の選定や農道・水路等の資源保全等に意見や要望が集中し、JA阿蘇の意見集約として県段階に報告されました。

**盟友の主張最優秀賞**  
 和田英樹さん「おやじ越え!!」  
**看板コンクール**  
 一の宮支部・小国支部  
**J A 青年の歌コンクール**  
 山内吉仁さん・岡田孝七さん



盟友の主張で最優秀賞となった和田さん

J A 阿蘇青壮年部は8月1日、一の宮中央支所において青壮年部研修会を阿蘇農業普及指導課、J A、各支部代表の部員50人の出席を得て開催しました。

この研修会は地域農業のリーダーである部員自らが、将来を見通した自立農業経営を確立し、明るく豊かな地域社会づくりを目指すために、毎年開いています。

今回で30回を迎える研修会には例年同様、盟友の主張・手作看板コンクール・J A 青年の歌コンクールなど盛りだくさん

のイベントが組み込まれました。

盟友の主張では一の宮支部の和田英樹さんが「おやじ越え!!」という意欲あるテーマで発表、みごと最優秀賞に輝き、11月に開かれる県大会に出場することになりました。また、手づくり看板コンクールは一の宮支部と小国支部、J A 青年の歌コンクールでは山内吉仁さんと岡田孝七さんがそれぞれ最優秀賞となりました。(和田さんの主張は本紙8〜9ページに掲載)

**名誉賞に原山真代さんら**  
**小国郷畜産共進会**



子牛の部門で名誉賞に輝いたすみれ

J A 阿蘇小国郷畜産センター管内で9月17日、小国郷畜産共進会が小国家畜市場で開かれました。肉牛種牛3部門、肉牛2部門、乳用種牛4部門の合計9部門に75頭が出品され、審査が行われました。各部門の名誉賞受賞者は次の通りです。

- ◆肉牛種牛▽子牛Ⅱすみれ(原山真代)、第8たかえい10(高村祝次)▽育成牛Ⅱまいひめこ(原山真代)、おくしらげ(高村祝次)▽経産牛Ⅱあそしげ(穴井秀憲)
- ◆肉牛▽素(もと)牛Ⅱ茂平(高村祝次)▽肥育Ⅱ金太(市原幸生)◆乳用種牛▽育成牛Ⅱノ1

**高森町で優良子牛品評会**



若齢の部で首席を取った岡本さんとほたる

7月22日、南阿蘇家畜市場において高森町優良子牛保留奨励品評会が開かれました。この品評会は、地域農業の活性化と広大な草資源を活用した肉用牛の増殖を目的として行われました。品評会には褐色和種36頭、黒毛和種22頭が出品され、月齢に応じた発育の状況、体型、品位等についてそれぞれ審査が行われました。

審査の結果(各部門の首席)は次の通りです。

- ▽若齢 岡本和雄(ほたる)
- ▽壮齢 岩下良二(ななこ)
- ▽黒毛 本田清二(かつひめ)

◆団体賞Ⅱ大字下城地区  
 スウエストビル330サターン(高村祐二)▽経産牛Ⅱエムエスリギンスフリーダム(杉本正雄)

# 家庭菜園コンクール

最優秀賞に野菜・果樹50余種  
栽培の野田照子さん(長陽支部)



審査を行う営農部のスタッフ

自給率の向上と農家経営の安定、そして地域づくり役に役立てることを目的とした平成17年度「JA阿蘇家庭菜園コンクール」(主催：JA阿蘇女性部)の現地審査が9月2日行われました。同コンクールは、かねてより生活改善に興味と意欲を持つて家庭菜園づくりに励んでいる女性部員を対象として、次の審査項目を基準に100点満点で行われました。

①場所の選定、②種類(緑黄色野菜10種類以上7点・淡色野菜12種類以上6点・豆類4種類以上4点など)、③経済(販売5種類以上5点など)、④生育、⑤施肥、⑥農薬散布(無農薬5点・野菜によつて4点など)、⑦日照、⑧排水、⑨計画性と管理、⑩利活用(加工・保存20種類以上10点など)。

その結果、長陽支部の野田照子さんが最優秀賞に輝き、佐藤哲子さん(久木野支部)、難馬志津子さん(小国郷支部)、荒木けさよさん(阿蘇町支部)、武田イチヨさん(二の宮支部)の4人が優秀賞となりました。



最優秀賞の野田照子さん

最優秀賞の野田さんの菜園には、カボチャ・ピーマン・オクラ・ブロッコリ・ニラ・ほうれん草・ナス・トマト・フルベリー・柿・梅・柚など合わせて53品目が栽培されていました。

野田さんは「家庭菜園は健康維持につながり、特に収穫の喜びは何物にも代えがたいです」と話していました。

審査に当たった営農部では「今年もどの菜園も優秀つけがたく、採点に苦労しました。それぞれ皆さんが健康と実益をかね、栽培作物の一部は直販売所に出されたりして楽しんで作っておられるのが印象的でした。来年も多くの方々応募を期待しています」と感想を語っていました。



野田さんが作っている数々の加工品

## 表紙「大蘇(おおそ)ダム」の説明

産山村大字山鹿の大蘇川に今春完成した「大蘇ダム」(標高675m)は、産山・波野地区をはじめ大分県竹田市荻町にまたがる約2,200haの耕地に農業用水を供給するダムです。総事業費580億円、計画段階から30年以上の歳月をかけて建設されました。構造はロックフィルダムで堤高約70m、堤長約262m、有効貯水量約390万t。ダム上流の小柏地区農免道路にはヒゴタイ大橋が架かり、一帯の景観は観光スポットとしても注目されています。大蘇ダムへは「うぶやま牧場」から車で5～6分です。(写真＝上流から見た大蘇ダム)





小国郷支部でのエアロビクス



白水中央支所でのエアロビクス



白水中央支所での健康教室

JA阿蘇女性部では、活動の環境として健康教室を開催しています。南部地区（6支部）では6月下旬から毎週火曜日に計4回、白水中央支所で家の光講師の萬野保子さんを招いて第1回健康教室を開きました。募集定員30人に対して52人の参加者があり、うれしい悲鳴となりました。健康教室では、最初、頭のとつべんから足のつま先まで体全体をよくほぐす、無理のない体操をしました。最後には「北国の春」や「きよしのズンドコ節」、「涙そうそう」などの曲に合わせて、みんなで口ずさみしながら踊りました。参加者の中には、講師の萬野さんに肩こりや腰痛の体操について直接質問をする人もいました。日中は農作業などで汗を流している部員たちですが、夜は健康教室でさわやかに汗を流す素晴らしい教室となりました。

一方、阿蘇町支部でも6月7月、萬野さんを講師にした健康教室とエアロビクス（佐々木誠市講師）を取り入れた健康体操を行い、合わせて58人が参加しました。また小国郷支部では6月から7月、エアロビクスを取り入れた健康教室（計4回を2回）を開催し、

30人が参加しました。

さらに南部地区では第2回目の健康教室を開き、厚生連の佐々木誠子さんを講師にエアロビクスを取り入れた健康体操が行われました。8月25日から9月29日まで、白水中央支所で4回開催され18人が参加しました。2回目は夏の忙しい時期だったので、

## 小国郷中央支所で ミニデイサービス

JA阿蘇小国郷中央支所では8月29日、第1回目となるミニ



完成した作品を披露する参加者の皆さん

前回に比べ参加者が少なかったのですが、みなさん「体が軽くなったようだ」と感想を述べていました。

女性部では「まずは自分の健康づくりから女性部の活動を広めていき、ますます元気の女性部にしていきたいと思っています」と語っていました。

ミニデイサービスを開始し、5人の参加者を迎えました。参加者は石けんで作るフラワーアレンジの手芸をしたりして、思い思いに花をアレンジした作品を作り、昼食をはさみ3時間の楽しいひとときを過ごしました。

参加者の一人、最高齢の82歳の女性は「日頃、周りとおしゃべりができて楽しかったです。次回も楽しみにしています」と笑顔で語っていました。

生活福祉担当の職員は「初回は少人数だったが、組合員の方に限らず、今後は組合員外にも呼びかけていきたい。今回の試みが高齢者福祉事業への架け橋になれば」と語っていました。

このミニデイサービスは今後、月1〜2回開催の予定です。

## 阿蘇町東部中央支所に ATM(現金自動預払機)設置



JA阿蘇は8月13日、阿蘇町中央支所管内の11月支所統廃合に先がけて、阿蘇町東部支所にATMを設置しました。

開通式典では関係者によるテープカット(写真上)が行われ、ATMが稼動しました。

阿蘇町東部支所の金融店舗は統廃合で現在建築中の阿蘇町中央支所に移転されるため、今回のATM設置は組合員、地域住民サービスに対応するものです。

今後、ATMは黒川支所にも11月14日設置されます。

## 職員の自主性と 自己統制の向上に向け 目標管理中間面接研修を行う

JA阿蘇は事業所長を含む管理職73人を対象に9月13日から3日間、3会場において目標管理中間面接研修会を開催しました。面接は職員に自分の仕事や能力について具体的な達成目標を設定させ、その実現への動機付けを行うための重要な手段で、また、職員とのコミュニケーションや部下との距離を保つための側面も持っていることから、研修会では面接の目的、事前準備、具体的な進め方などビデオを通して

研修が行われました。

O5年度当初、それぞれの職員が設定した目標の進捗状況など、今後面接する参加者は「職員の業務達成のため業務改善も含め、日常業務に反映できるように面接を行い、目標管理を行いたい」と話していました。



中間面接の留意事項を  
聞く管理者

# ATM(現金自動貯金預払機) 新設のお知らせ

平成17年11月14日(月曜日)より、ATMの施設稼働を開始します。

場 所 黒川支所  
稼動時間 平日:8時45分~午後6時  
土曜:午前9時~午後6時  
日曜・祝日休業



皆様のご利用を心よりお待ちしております。

詳しいお問い合わせは、黒川支所窓口までお願いします。

☎ 0967-34-0121

## 阿蘇各地で秋の収穫祝う多彩なイベント開かれる

### 都市農村交流会 「田んぼの学校」



手づかみで捕れた魚

7月30・31日の両日、阿蘇市一の宮地区において「田んぼの学校in阿蘇ん里」(土地改良区(水士里ネット)・JA阿蘇・阿蘇市主催)が行われました。この交流会には阿蘇市と熊本市の小学生や保護者ら約90人が参加し、阿蘇の自然環境と農業を学んでもらおうという試みで行われたものです。

参加者はバーベキューを楽しんだり、ボートやイカダに乗り約2キロの川下りを体験したりしました。また、宿泊先のキャンプ場ではヤマメやコイのつかみ取りが行われ、子供たちは夢中で魚を追いかけました。

今年度で第2回目を迎えた「田んぼの学校in阿蘇ん里」は、今後も毎年開かれる予定です。

### JA阿蘇直販店 「郷の四季」で新米祭り

JA阿蘇直販店「郷の四季」(菊池郡合志町)では9月17日「新米祭り」が行われました。店舗前に設けられた台には今秋収穫されたばかりの南郷の秋(コシヒカリ)が積まれ、訪れる客が次々と新米を買い求めていました。またキャベツや大根、トマトなどの100円均一セールや西原産サツマイモのテンブラ、焼きトウモロコシの実演販売なども行われました。



### 生協組合員が稲刈り体験



9月23日、エコクラブ生活協同組合員46人が阿蘇市一の宮町の特別表示米「阿蘇ものがたり」圃場で稲刈りをしました。この試みは、生産者と消費者がお互いにもっと理解を深めようという目的で、JA阿蘇特別表示米部会(市原啓吉部会長ほか77人)が毎年受け入れているもので、今年で4回目です。一行は秋晴れの下、市原さんらの指導を受けながら稲刈りに汗を流しました。また、夕方からは古代の里キャンプ村で生産者も一緒になってバーベキュー大会が開かれ、翌日はトマトの収穫体験をしました。

### 新米つかみ取りに歓声 「あそ望の郷くぎの」

南阿蘇村の物産館「あそ望の郷くぎの」で9月17日「新米まつり」(主催〓久木野新米まつり実行委員会)が開かれ、熊本市などからやってきた大勢の家族連れや観光客でにぎわいました。

メイン会場となった見晴らし広場には新米・そばだこ汁・あか牛の串焼きなどの出店が設けられ、特設ステージでは久木野太鼓やバンド演奏などが行われました。

特に、当日お目当てとなった「新米つかみ取りコーナー」には長蛇の列ができ、参加者が挑戦するたびに大きな歓声が起こっていました。

また、稲刈り体験・棧俵(サンドラ)投げ・パークゴルフなどのゲームや、餅投げ・お楽しみ抽選会・宝探しなどのイベントも人気も呼んでいました。



## おやし越え!!

JA阿蘇青壮年部一の宮支部 和田英樹

私は、専業農家の長男として生まれ、小さい頃から何の疑いもなく農業の後継ぎになるものと思育ち、義務教育終了後は、阿蘇清峰高校の生物科学科で畜産を専攻し、卒業後1年間、草地畜産研究所でさらに畜産の勉強をし、就職しました。私が就職した時の我家の経営状況は、水稲12ha余り、繁殖黒毛和種20頭を中心として、作業受託を田植10ha、稲刈・乾燥・羽摺り30haを行う状況でした。

私は何の迷いもなく就職しましたが、友達のほとんどは農業以外の仕事に就職していききました。当時農業は、一般的にはきついばかりで、儲からない魅力のない職業として位置づけられ、私のような新規就農者は全国でも200人にも満たないものでした。人間が生きていく上で、必要不可欠な食というものをつくりだす産業であり、地域の緑や自然環境を守るという意味でも、重要であるはずの農業が、社会的には軽んじられる傾向にありました。そんな中、私が何の迷いもなく就職できたのは、父がしっかりした農業経営を行っていてくれたからだと思います。

農業を通じてしっかり利益をあげ、将来を見すえた父の農業経営は、私の目には非常に輝いた魅力的なものにうつりました。農業は自分が勉強したことが「十分に発揮できる」「やればやっただけ成果が得られる」「自分の能力が思う存分発揮できる」本当にやりがいがある世界だと

思えました。やり方ひとつでもうけることもできるが、損することもある、経営能力の間われる世界だと思えました。「鶏口となれども牛尾となることなかれ」という中国のことわざのように、私も一国一城の主として父のように、いや父以上の農業経営をしてみたいと思いました。

私は当面、水稲関係は父に任せ、しばらくは畜産に力をいれていきたいと思っています。まず繁殖牛を現在より20頭ほど増頭して、40〜50頭の規模にしたいと思っています。それには2つほど重点的にやらなければいけないことがあります。まず1つは粗飼料の確保の問題です。阿蘇北外輪の広大な草地をもつと有効に活用して、粗飼料の確保をはからなければいけないと思います。それには一度に行うと経済的負担等の大きい草地更新を毎年少しずつ行い、少しでも長い期間放牧できる放牧地を確保し、そして良質の牧草を確保し、まだまだ未利用状態にある草地をもつともっと積極的に活用していくことが、重要だと考えています。

阿蘇の畜産の最大のメリットである放牧と広大な草資源を最大限に活用して、もつともつと利益率の高い畜産にしていきたいと考えています。恵まれすぎているがゆえに生かされにくいこの広大な資源を、十分に活用できればきつと明るい体力のある畜産経営が出来ると思います。また、その他に転作作物としての飼料用稲のホールクroppにも力を入れたいと考えています。飼料用稲をどの時期でホールクroppするのが、最も飼料効率がいいのか、しこう性が高いのかなど、しっかり研究しながら取り組んでいこうと考えています。うまくいけば地域で飼料用稲を団

地化して栽培し、冬には裏作として牧草を栽培し、乾草をとり粗飼料として利用しながら、余った分は販売まで出来るようにして、飼料用稲が転作作物として、十分利益のあがるものにしていきたいと考えています。

もう1つは人工授精や受精卵移植をうまく利用して、市場価値の高い子牛の年一産取りを、確実に出来るようにしていかなければいけないということです。畜産はただ単に頭数が増えたら、子牛がたくさん生まれ、たくさん市場に出荷できるというものではないので、最低でも年一産が確実にできるように、種付け・分娩・育成等における管理技術の向上に、しっかり努力していかなければいけないと考えています。

私は草地畜産研究所で1年間の畜産の勉強をした際に、人工授精師の免許を所得したので、この技術を十分に活用して産情の状態を見ながら、一番受胎率のいい時間帯に人工授精を行い、少しでも受胎率の向上に努め、繁殖経営の一番の理想である最低でも年一産という簡単そうに難しい壁を越えていきたいと思っています。さらに受精卵移植の技術も平行して勉強し、より市場価値の高い子牛をより多く生産できるようにしたいと考えています。

現在、畜産を行う上で恵まれているはずの阿蘇の畜産農家が、放牧地や広大な草資源などをもちたない畜産農家に比べて、利益があがっていないような気がしてなりません。私は、地域の盟友の先輩方や、JAの畜産部会の先輩方と一緒に研究努力を重ねて、阿蘇の恵まれた地域性をフルに生かしたものにし、そして、他のどの地域より利益率の高いものにしていきたいと



思っています。また、そんな中で生き物が相手の仕事なので、1年365日1日も休むことができないという状況を、盟友やJA畜産部会の先輩方と話し合い協力して、安心して休みの取れるヘルパー制度の導入や、システム化などにも積極的に取り組んでいきたいと考えています。

その他にも、畜産堆肥を地域の野菜農家などの良質な堆肥を必要としている農家に、安定的に供給できるような、地域の農家間の連携も深めていかなければいけないと思っています。そして将来的には、畜産堆肥を有効的に利用し、米の有機栽培などにも積極的に取り組み、安全でおいしい阿蘇の米の、ブランド化に努めていきたいと思っています。現在、父が作っている合鴨による、米の無農薬栽培などにもしっかりと勉強をして、もうかる高付加価値農業を目指していきたいと考えています。

やらなければいけないこと、やりたいこと、夢がどんどん広がって行きます。ますますやる気がわいてきます。農業って本当にすばらしい職業だと思えてきます。他の職業についていった友達に、うらやましがられるような夢のある農業経営を目指して、そして何よりも私の後に続いて農業後継者として、農業への道を進むものが何人も出てきてくれるような農業をやっていかなければと思っています。そして「農業のすばらしさ」「魅力」「やりがい」「夢」などをしっかりと伝える事のできる農業者になりたいと思っています。自分自身の職業「農業」にプライドをもって、これから親父を越えられるような農業者になります。(終)

## ※※※※ はつらつプレーに歓声と拍手 ※※※※

### ゲートボールとグランドゴルフ大会で 親睦を深める JA阿蘇年金友の会

JA阿蘇年金友の会は9月10日、会員同士の親睦を深めようと農村公園あびかで第5回親善ゲートボールとグランドゴルフ大会を開催、約450人の友の会会員が出場しました。

同会の小島信忠会長が「けがのないように楽しんでプレーして下さい」とあいさつ。前回優勝した長陽チームの長野熱さんの選手宣誓後、それぞれのコートに分かれ競技が行われました。結果は次の通り。

#### ◆ゲートボールの部

- ★優勝=長陽B
- ★準優勝=西原A
- ★3位=産山



#### ◆グランドゴルフの部

- ★優勝=森 恵 (阿蘇町)
- ★準優勝=今村辰夫 (久木野)
- ★3位=今村 明 (久木野)



### 年金友の会グランドゴルフで交流 JA阿蘇阿蘇町中央支所

JA阿蘇阿蘇町中央支所は8月10日、農村公園あびかで阿蘇町中央支所年金友の会250人の会員が参加して、グランドゴルフ大会を行いました。小島信忠会長のあいさつ後、それぞれのコートに分かれはつらつとした競技を行いました。

上位入賞者47人は9月開かれたJA阿蘇杯に代表として出場しました。各コート1位は次の通りです。

- ★Aコート=坂田富春
- ★Bコート=高宮今朝治
- ★Cコート=渡辺雪子
- ★Dコート=甲斐 吉光
- ★総合優勝=渡辺雪子



始球式をする小島会長



## イチゴ花芽検査



花芽検査をする井手職員

8月26日JA阿蘇一の宮集荷場で、イチゴ部会（部会員93名、栽培面積1ha）の花芽検査が中部管農センターの井手友和職員（部員）の指導で行われました。阿蘇は高冷地という事もあり、花芽検査が平坦地に比べ10日から2週間程度早く、今年度は最近の冷涼な気候に伴い例年以上に順調な分化が進んでいます。

## イチゴの定植作業中



共同で育苗を定植する部会員

JA阿蘇南部部会（福田義広部会長／長陽支部・蘇陽支部）では8月30日より今年度産のイチゴ定植が始まりました。今年度は育苗時期に台風が来なかったこともあり例年以上に良

## 阿蘇郡初搾り講習会



一の宮ライスセンターで8月31日、17年度初搾り講習会が開かれました。講習会は初搾り部会加入者を対象とし約50人が参加。初搾り技術向上や目標水分15%、整粒歩合80%以上を目指す説明があり、実際に初搾りをして、今年度の出来を検討しました。

JA阿蘇ではコシヒカリ7割、あきげしき2割、その他の品種が1割で、8月末現在の作況指数は100前後となっています。今年度のJA阿蘇による米予約数量は33万4000俵で、山部管農部長は「阿蘇の安心安全で、おいしい米をもっとPRしていきたい」と述べていました。

質の苗ができており、定植もスムーズに行われています。

また、「さがほのか」の定植も蘇陽支部と西原支部で予定しており、11月上旬の出荷を目標にしています。

## JA阿蘇親善ソフトバレー「ガリクソン」が優勝



2位ウフヤマ

8月20日、小国ドームで12チームが参加して県役職員予選を兼ねた第2回親善ソフトバレーボール大会が開かれ、熱い戦いが繰り広げられました。試合結果は次の通りです。優勝IIガリクソン、2位IIウフヤマ、3位II小国郷花組、4位II小国郷星組。

## ソフトバレー県大会「まるごと阿蘇」4チーム出場

9月17日、菊池郡合志町総合体育館で開かれたソフトバレー県大会に、JA阿蘇からは新たに編成された「まるごと阿蘇」A・B・C・Dの4チームが出場しました。各チームとも予選リーグ2試合で善戦しましたが、日頃の實力を十二分に発揮できず惜敗しました。



まるごと阿蘇A



まるごと阿蘇B



まるごと阿蘇C



まるごと阿蘇D



4位 小国郷星組



3位 小国郷花組

# JA教育ローン

## 希望

希望膨らむ学園生活、JAバンクが応援します。



JAローンは  
どなたでも安心して  
ご利用いただけます。

キャンペーン期間 平成17年11月1日[火]▶平成18年3月31日[金]

#### ご利用いただける方

- 高校以上の学校に入学予定、または就学中の子をお持ちの方。
- 満20歳以上、完済時75歳未満の方。
- 原則として勤続年数が1年以上の方。
- 熊本県農業信用基金協会、または南日本信販の保証を受けられる方。

#### お支払い

- 就学資金の入学費、授業料、学費、下宿代等にご利用いただけます。

#### お借入金額

- 500万円以内（信販会社保証をご利用の場合300万円以内）

#### 保証料

- 所定の保証料をお支払いいただきます。※借入金額、期間により保証料は異なります。
- 保証料率年 ※基金協会 正組合員→0.36%、准組合員→0.50%  
※南日本信販 一律→1.50%

#### 金利

- 長期プライムレートフラット（平成17年9月現在1.55%）

#### 保証人

- 原則として不要です。

#### ご返済期間

- 最高13年6ヶ月以内（前置期間、返済7年以内含む）
- 返済期間中は、利息分だけをお支払いいただけます。

くわしくは窓口にご相談をご希望していただきますので、お気軽にお尋ねください。

**JAバンク熊本**

お問い合わせ、ご相談は、お気軽に最寄りのJA窓口へ

## JA阿蘇自動車センター

JA阿蘇各支所や事業所の業務内容、スタッフ、そして話題などを紹介する「JA支所訪問」。今回は「JA阿蘇自動車センター」(住所：阿蘇市一の宮町宮地1-816/電話0967・22・4477)です。

## JA阿蘇自動車センターと民間4社でシステム構築

全メーカーの新車から中古車まで幅広く取り扱う「JA阿蘇自動車センター」は、今年4月より一の宮車輛センター内に新設されました。専任スタッフは福



福永センター長と大倉さん

永貴仁センター長と大倉悠輔さんの2人。自動車センターの業務内容は一般のカーディーラーと同じですが、異なる点、最大のセールスポイントは同自動車センターが民間の中古車販売店4社(ビッグワン・カーバルコ熊本・中央自動車・買取サンタ)と一緒にたつて「よかYo・Carねっと」(仮称)という県下最大級の自動車販売グループ(在庫総台数500台オーバー)を構築して、7月から本格的な業務を開始したことです。

## 「よかYo・Carねっと」中古車情報が満載 高価買取・買取・査定

「よかYo・Carねっと」グループ全体には500台余りの在庫車があり、ユーザー(客)の要望にマッチする車種や価格帯の車を、パソコンから一瞬のうちに探すことができるというシステムです。さらにJA内における下取車情報などJA阿蘇独自のお買得車など掲載しています。また、下取や買取、その査定額もディーラー査定・買取店査定などに負けない金額を提示できるようにグループ内で取り組んでいます。

このシステムの端末はJA阿蘇6カ所の農機車輛センター(一の宮車輛センター・阿蘇町農機車輛センター・小田郷農機センター・西原農機車輛センター・南部農機車輛センター・蘇陽農機車輛センター)に設置されており、わざわざ自動車センターに行かなくても、システムが設置されている近くのJA阿蘇各農機車輛センターで利用することが出来ます。

## 気軽に声をかけて下さい!

福永センター長は「JA阿蘇が主要メンバーとなって構築した



福永さん(右)と大倉さん。中央のパソコンは「よかYo・Carねっと」=「カーハイパーマネージメントシステム」(中古車画像検索システム)。簡単な操作と多彩な機能で新車の最新情報や購入価格、お得な中古車の情報が画像を見ながらワンタッチで検索し、チェック、比較できる。

「よかYo・Carねっと」は、車購入についての選択肢を広げるシステムです。専任スタッフは私と大倉君の2人だけですが、阿蘇全域を回って「生懸命営業活動をしています。買い替えなどの場合、お客様の追加が少なくすむように仕入れ交渉・下取査定などを努力しています。2人を見かけたら気軽に声をかけて下さい」とPRに努めていました。

さらに、これからの計画として「100〜200台規模の展示会などのイベントを他の部署と連携して開催できたら…」と抱負を語っていました。



長陽SSの福里大介さん  
県大会でも優秀賞に輝く

JA阿蘇購買部は黒川SSで8月10日、ドライブウェイサービスクンテストJA阿蘇大会を開催しました。7月行われた全体研修会に続き、接客・点検・技術サービスマス向上を図るとともに、経営の強化に資することを目的として開催。今回は各SSより選抜された14名が出場しました。審査では接客態度などの基本的な事から、洗車やJAのオリジナルサービスマスの推進といった応用的な事まで、詳細にわたる各SS所長によって厳しくチェックされました。

審査の結果、次の方々が入賞しました。(敬称略)

- ▽最優秀賞 福里大介(長陽SS)
- ▽優秀賞 後藤龍一(高森SS)
- ▽優良賞 吉良山光雄(高森SS)
- ▽審査員特別賞 春木光幸(馬見原SS)

尚、最優秀賞の福里さんと優秀賞の後藤さんは9月11日、J



福里さん

後藤さん

Aかみまき白旗SSで行われた熊本県大会にJA阿蘇代表として出場。福里さんは見事優秀賞に輝きました。

## ドライブウェイサービスクンテスト



JA阿蘇応援のみなさん

## 退職者の表彰を行う

平成16年度末に定年退職された8名の方々の表彰式が8月17日本所で行われました。丸山組合長から当日出席の5名の退職者一人一人に賞状と記念品が贈られ、永きにわたり農協職員としての献身と功績をたたえその労がねぎらわれました。

退職者からは「農家・組合員とのふれあいが一番心に残っており一番の財産」などと共通した感想が述べられていました。

また、これからは「孫の世話」や「長い間、主婦業をやっていたので専念します」とか「農

## JA阿蘇きらり

"成せば成る"が  
モットー

事務電算室経理事務処理係

西村 瑞貴さん  
(にしむら みずき)昭和60年10月生まれ  
住所=阿蘇市小倉

「友達を大事にしたい」と語る西村さん。しかし、自分の性格は「浮き沈みが激しい」と分析。家族や友達の前ではテンションが高くなり、相手に関係なく一人で話し続けるそうです。この夏に友達と夜光虫を見に海に行き、しゃべりまくり疲れたそうです。

業をやりながら楽しく生活したい」などの抱負が語られました。在職職員に対しては「農業情勢の厳しい中、JA職員としての



自覚を持ち組合員の負担に応えて頂きたい」と助言がありました。永い間本当にお疲れ様でした。

そう言いながらも仕事に対しては「成せば成る」をモットーに「たくさん覚えたい事があるので、一人で早くいろんな事を覚えたい」と前向きに取り組んでいます。高校の時は「早く社会人になりたい」と思っていたそうですが、現実には厳しく仕事はきついようですが、明るく元気な西村さん、おしゃべりを抑えて仕事をがんばっています。

「理想の男性は…」という質問にしばらく考えながら「夢をもっている人」。「好きな食べ物は何ですか」との質問には「お母さんの卵焼き!」と即答。

記者自身も「本当に卵焼きはおいしんだらうな。おもしろい人だな…」と思いつきながら取材を終えました。

## 理事会・監事会報告

### ■ 平成17年度第7回理事会

日時 平成17年7月28日(木)午後1時30分

場所 一の宮中央支所 大会議室

議題

6月末実績報告

- ①平成16年度決算監事監査回答書(案)について
- ②平成16年度全国監査機構期末監査報告について
- ③平成17年度役員報酬(案)について
- ④JAグループ熊本ヘルプラインへの参加について
- ⑤JAグループ熊本ヘルプライン設置・運営要領について
- ⑥支所運営委員会規程の一部変更及び支所運営委員の承認について
- ⑦貸出金について
- ⑧店舗統廃合並びにATM設置について(阿蘇町中央支所管内)
- ⑨JAの余裕金運用にかかる自主ルールの変更について
- ⑩外国人研修生受入農家選定基準及び外国人研修生受入事業推進委員会規程(案)について
- ⑪土壌分析センター設置について
- ⑫その他

報告事項 JAバンク基本方針に基づく「経営状況に関する事項の報告」について

報告事項 大規模自然災害査定体制について

報告事項 共栄火災代理店事業について

報告事項 平成17年度米麦等棚卸監査実施について

報告事項 JA「特産品」取引信用保険について

報告事項 盆の対応について

報告事項 非常勤理事研修会(再任)の開催について

### ■ 平成17年度第8回理事会

日時 平成17年8月29日(木)午後1時30分

場所 一の宮中央支所 大会議室

議題

7月末実績報告

委員会報告(金融・共済専門委員会、経済専門委員会)ノ

- ①平成16年度全国監査機構期末監査回答書(案)について
- ②営農センター担当理事設置要領(案)について
- ③販売精算システム機リース契約について
- ④貸出金について
- ⑤信用取扱手数料について
- ⑥農機具ローン・マイカーローン特別キャンペーンの金利設定について
- ⑦CS・ES調査について
- ⑧自動車共済金の支払の適正化について
- ⑨集荷円滑化拠出金の立替について
- ⑩過剰米の仮払について
- ⑪平成17年度出荷契約金仮渡金について
- ⑫その他

報告事項 農政連・WTO会費徴収について

報告事項 平成17年産米出荷契約数量について

報告事項 農業新聞購読依頼について

報告事項 余裕金の運用状況について

### ■ 平成17年度第5回監事会

日時 平成17年8月26日(火)午後1時30分

場所 一の宮中央支所 小会議室

- ①平成16年度決算監事監査回答書について
- ②平成17年度米麦等棚卸監査報告書(案)について
- ③平成17年度上期仮決算棚卸予備監査実施(案)について
- ④平成16年度JA決算状況について
- ⑤その他

### ■ 平成17年度第6回監事会

日時 平成17年9月20日(火)午後1時30分

場所 本所2階会議室

- (1) 平成17年度上期決算事務監事監査実施(案)について
- ①監事監査日程・人員配置・実施場所
- ②監事監査徴求資料
- ③監事監査手続書
- ④監事監査とりまとめ
- ⑤その他
- (2) 上期決算事務監事監査補助者研修会について(案)
- (3) その他

## JA阿蘇職員異動のお知らせ

氏名	新 辞 令	発令年月日	旧 辞 令
下田 善紀	白水中央支所金融共済課南部地区JA係	平成17年10月1日	高森中央支所金融共済課長
畑田 昌計	高森中央支所金融共済課長	平成17年10月1日	高森中央支所購買課長
高宮 浩一	中部営農センター長代行兼事業課長(但し、平成17年11月13日迄とする)	平成17年10月1日	中部営農センター事業課長
郡 信一	高森中央支所購買課長	平成17年10月1日	金融共済部業務課業務係
住吉 忍	金融共済部業務課業務係	平成17年10月1日	南部営農センター園芸課専任指導係
江藤 秀晃	南部営農センター園芸課専任指導係兼販売係	平成17年10月1日	JAグリーンなんごう店係

# JAの定期積金

# 夢

あなたの子どもはどんな「夢」をみていますか？



**キャンペーン期間 平成17年11月1日[火] ▶ 平成18年3月31日[金]**

- 契約額 30万円以上
- 積立期間 1年以上 5年以内
- 積立方法 1,2,3,4ヶ月毎の積立及びボーナス付用 ※一括積立は不可
- 金利設定 契約額に応じて店頭表示金利に下記金利を上乗せする。
  - 中学コース…0.02% (契約額30万円以上70万円未満)
  - 高校コース…0.03% (契約額70万円以上100万円未満)
  - 大学コース…0.05% (契約額100万円以上)※金利は変動型であり、利率には20%の税金がかかります。
- 振込方法 ●口座振替 ●集金 ●窓口

**JAバンク熊本**

お問い合わせは、ご相談は、お気軽に最寄りのJA窓口へ

熊本県下  
JA

11/1 ▶ 12/30

# プレミアム ちよきんぎょキャンペーン 2005

10. おかげ様で10周年!



お祝いムラノ級!

過去人気のあった  
三代グッズが復刻!



ちよちく  
ちよきんぎょ



ちびバッグ  
ちよきんぎょ



あるいて  
ちよきんぎょ

10万円以上のご契約の方にプレゼント!! (先着20,000名様)